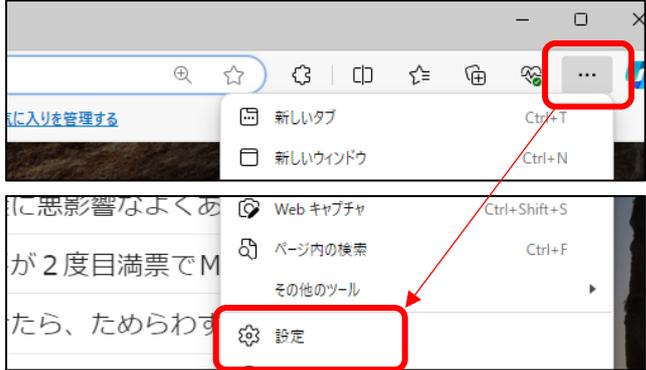


# 怪しいポップアップ通知の非表示方法(Microsoft Edge 版)

ブラウザの通知機能を悪用し、「ウイルスに感染した」などの偽のポップアップを出し、悪意のあるサイトへ誘導する手口が多発しています。

そのような通知が出た際は、慌てたり、内容を確認しようとしたりしてクリックをせず、以下の方法で通知をブロックしてください。

		<p>左図のような偽のセキュリティ警告や怪しい通知が頻繁に出る場合は、ブラウザ(Google Chrome など)で通知の許可設定がされてしまっている可能性があるため、以下の手順でブロック設定を行ってください。</p> <p>※表示には様々なものがあるため、同じでなくても下記の方法で改善できる可能性があります。</p>
1		<p>Microsoft Edge を開き、「…」をクリック</p> <p>設定をクリック</p>
2		<p>「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリック</p>
3		<p>「通知」をクリック</p>

4		<p>「許可」の中で、怪しいサイトの右側にある「…」をクリック</p> <p>「ブロック」をクリック</p> <p>表示が消えれば完了</p>
補足		<p>[4の怪しいサイトの見分け方ポイント]</p> <p>出てきた通知に表示されているサイト名と同じものがあれば、それをブロックしてください。</p>

上記の方法を行ってもポップアップが出る場合は、ブラウザではなく悪意があるアプリがインストールされている場合があります。

その場合は ICT センターにご相談ください。